

令和6年度 熊本・上益城地域保健医療推進協議会 質問・回答一覧

協議会中及び協議会后にいただいた御質問につきまして、以下のとおり回答します。

	関連資料	内容	発言者	御質問	回答内容・今後の対応等	担当課
議題(2)第8次熊本・上益城地域保健医療計画の推進に向けて						
1	資料3-1	【2ページ】 1 より良い生活習慣の形成、生活習慣の改善 (4)歯・口腔の健康づくりの推進	田中委員 (熊本県栄養士会)	・歯科健診の「みなし健診」について、今後検討される予定等はありませんか。	【熊本市】 ・歯科健診のみなし健診について、現時点では議論には至っていない状況です。  【参考：熊本県】 ・現在、歯周疾患検診は自治体の努力義務であり、本県では30市町村での実施にとどまっています。まずは県内全市町村での実施を目指しているところであり、みなし健診に関する議論には至っていない状況です。	熊本市 健康づくり推進課
2	資料3-1	【4～5ページ】 2 生活習慣病の早期発見・対策	田中委員 (熊本県栄養士会)	・20代～30代の受診率対策として具体的な取組がありましたらご教示ください。	【熊本市】 ・職域に限定した取組ということではなく、より若い世代に対して、生活習慣病予防について、地域の中で様々な機会を捉えた啓発活動を行っております。 ・40代の国保の特定健診の有所見者状況から、40代で既に糖尿病等の生活習慣病リスクを保有する対象者も多く、生活習慣病予防や早期発見、健康寿命の延伸、医療費適正化の観点から、今後、40歳より前の世代の健診についても検討予定です。  【参考：熊本県】 ・県全体として、第5次くまもと21ヘルスプラン(熊本県健康増進計画)に準じて取り組んでいるところです。特に、くまもとスマートライフプロジェクトにおける「健康寿命をのばすための6つのアクション」の1つに「健診受診」を掲げています。今後特設サイトによる情報発信やイベントの開催を通して、本プロジェクトの普及啓発を推進し、働く世代の健診受診率向上をはじめとした健康づくりの推進に取り組めます。	熊本市 健康づくり推進課
3	参考資料 2-2	【8ページ】 第4項 糖尿病 ⑧熊本地域糖尿病療養指導士数	本委員 (熊本県看護協会)	・熊本地域糖尿病療養指導士数について、熊本市と上益城で減少しているのかどうか、もともと増やしていけないのかどうか教えていただけると助かります。	【熊本地域糖尿病療養指導士数】 ・令和5年4月1日現在：熊本市258人、上益城20名 ・令和6年4月1日現在：熊本市209人、上益城13名  【現状と取組の方向性】 ・直近の数値は減少傾向にあり、その要因の1つとして、コロナの影響により糖尿病療養指導士の資格をお持ちの方々が活躍することが状況的にも難しく、更新を見送られた方も多いのではないかと考えられます。 ・現在、熊本大学病院にコーディネーターの先生を置いていただいて、県でも活動を助成し、一体的に取り組んでいる事業です。 ・これまでは数を増やすことに重きを置いていましたが、今後は活動の場を増やすことを大切に、報告会の実施等を検討しているところです。各二次保健医療圏においても県の取組に準じて一体的に取り組んでいきます。	熊本県 健康づくり推進課 (御船保健所)